

地域福祉計画（中間素案）に関する意見募集の結果と対応などについて【概要】

地域福祉計画（中間素案）に関する意見募集については、広報掲載、市のホームページ及び策定委員自らによる「中間素案の勉強会」の開催などにより、平成13年12月25日から平成14年1月15日までの間に実施し、52件（提出者21名）の意見をいただいた。

意見については、1月30日に開催されるモデル事業策定委員会の審議を経て整理し、個々の意見に対して回答する形で、結果について、広報への掲載、各公民館等での閲覧や市のホームページにて公表を行う。

意見の概要は別紙のとおりである。これらの結果を反映した最終案については、2月23日行われる同委員会における更なる審議を経て決定する。

【個々の意見に対する対応とその件数】

分類	具体例	表示方法	件数
モデル計画の記載に反映すべきもの	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の「貢献」を正面に据えての記述への修正 ・法定雇用率から障害者雇用率を用いた記述への修正 ・商品化や実用新案取得の記述の追加 ・有資格者の資質向上の記述の追加 ・個人情報の保護の記述の追加 ・専門的な用語、カタカナ語に対する平易な解説の記述の追加 	反 映	13 件
以外で、対応（予定）済み又は既に計画中の記載のもの	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいき広場の総合窓口のネットワーク機能の充実 ・「ボランティアひろばセンター」の設置及びボランティアコーディネーターの養成 ・自助グループの育成・支援 ・福祉審議会の設置 	済 み	12 件
本計画の記載に反映すべきもの	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや知的障害者に対する支援育成の記述 ・（仮称）福祉審議会における専門部会の考え方 	本 計 画	3 件
3 計画に反映すべきもの	<ul style="list-style-type: none"> ・数値目標 ・障害者にあったグループホームの設置 ・障害者に対するサービスの実施 	3 計 画	4 件
反映等が困難なもの	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス提供者の労働条件 	困 難	1 件
肯定的な評価や意見、質問など			19 件
うち意見	<ul style="list-style-type: none"> ・理念における児童に対しての意識が薄い ・パブリックコメントの期間が短すぎる ・相談体制の一覧表の添付 ・プライオリティー（優先順位）の設定 ・「ホームページ」という単語の使用方法 	そ の 他 （意見）	10 件
うち質問	<ul style="list-style-type: none"> ・「参画」と「参加」の使い分け ・ノーマライゼーションが地域福祉の理念であることの根拠 ・策定委員の選考者 ・既存の審議会と（仮称）福祉審議会との関係 ・行政と策定委員会の関係 	そ の 他 （質問）	8 件
うちその他	<ul style="list-style-type: none"> ・素案が両面印刷になっていることへの評価 	そ の 他	1 件
合 計			52 件

なお、意見の趣旨が明確でないものについては、意見中の文章等から類推して、できる限り趣旨を汲み取って対処することとした。